

※文字サイズ等は適宜変更してかまいません。

記載例

保安規程変更届出書

令和〇年〇〇月〇〇日

九州産業保安監督部長 殿

記載する内容

- 個人の場合
郵便番号、住所、代表者氏名
 - 法人の場合
郵便番号、本店所在地、商号、代表者の
役職・氏名、法人番号
- ※代表者以外が申請する場合は委任状を添付してください。

〒〇〇〇-〇〇〇〇
 住所 〇〇県〇〇市〇〇△-△-△
 氏名 〇〇 株式会社
 代表取締役 〇〇 〇〇 印
 法人番号：1234567890123

次のとおり保安規程を変更したので、電気事業法第 42 条第 2 項の規定により届け出ます。

<p>変更の内容</p>	<p>事業場 名称：〇〇〇ビル 所在地：〇〇県〇〇市△△〇-〇-〇</p> <p>(例 1) 設備の増設 変更前 〇〇kVA、変更後 △△kVA (添付書類参照)</p> <p>(例 2) 電気管理技術者 (又は電気保安法人) の変更 変更前 〇〇、変更後 △△</p> <p>(例 3) 事業場名の変更 変更前 〇〇ビル、変更後 △△ビル</p> <p>(例 4) 組織体制 (組織図) の変更 (添付書類参照)</p> <p><u>※変更の内容に応じて内容を確認できる資料を求めることがあります。</u></p>
<p>変更年月日</p>	<p>令和〇〇年〇〇月〇〇日</p>

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

変更を必要とする理由書

(例1)

需要の増加に伴い、設備の増強を行ったため。

(例2)

〇〇との保安管理業務契約を解除し、△△と契約を締結したため。

(例3)

事業場となっているビルの名称を変更したため。

(例4)

社内組織の改編に伴い、電気保安に関する組織体系を修正したため。